

HSC019-01

会場:展示ホール7別室3

時間: 5月23日13:45-13:55

佐久間ダム湖見学会報告：問題提起と趣旨説明

Report of excursion of the Sakuma Dam deposits: Aims of the session Dam Sediments

白井 正明^{1*}

Masaaki Shirai^{1*}

¹首都大学東京 都市環境学部 地理学教室

¹Tokyo Metropolitan University

ダムの存在意義については近年社会的にも大きな注目を集めているが、いずれにしてもダム内に堆積してしまったダム堆積物を処理することは、将来的に必要な不可欠である。ところがダム堆積物の実態は広く理解されているとは言い難い。

2009年3月に天竜川漁協が主催した佐久間ダム湖見学会でのダム堆積物の様子を報告すると共に、本セッションの目的である(1)「中立的な」ダムの影響とダム堆積物に関する知識の共有、(2)ダム堆積物が周囲の環境へ与える影響の軽減に向けた有効なアプローチの模索 に関して、問題提起と趣旨説明を行う。

キーワード:ダム堆積物,佐久間ダム,天竜川

Keywords: dam sediments, Sakuma Dam, Tenryu River